千葉市荒屋敷貝塚採集資料の紹介(1)

森本　剛

はじめに

2003(平成15)年7月、千葉市荒屋敷貝塚で採集された資料が、加曽利貝塚博物館へ寄贈された。資料の大半は縄文時代中期の土器片で、複数の人骨も含まれていた。人骨については以前の紀要でその詳細について報告がなされており(1)、今回は土器資料の一部を紹介したい。

1　資料の来歴

紹介する資料は、千葉市若葉区貝塚町に所在する国指定史跡の荒屋敷貝塚で採集されたもので、寄贈者である荒木ヨシ氏が1949(昭和24)年、1950(昭和25年)に採集した資料が中心を占める。採集地点は貝層の北東部に位置する個人住宅の庭先で、古くから貝層の一部が削平されていた場所である。崖面に露出していた貝層の中に人骨が確認されたため、各年1体分ずつ収集し、土器資料もその際に採集したとのことである。その後、荒木氏が自身で分類・保管されてきたが、2003(平成15)年7月に当館へ寄贈されることとなった。

別の時期に採集されたものや他人から受け取った資料も一部含まれているが、荒屋敷貝塚の特徴をよく示しており、採集地点や当時の状況もおおよそ把握できている。人骨の帰属時期を考える材料としても重要である。

2　収納ケース

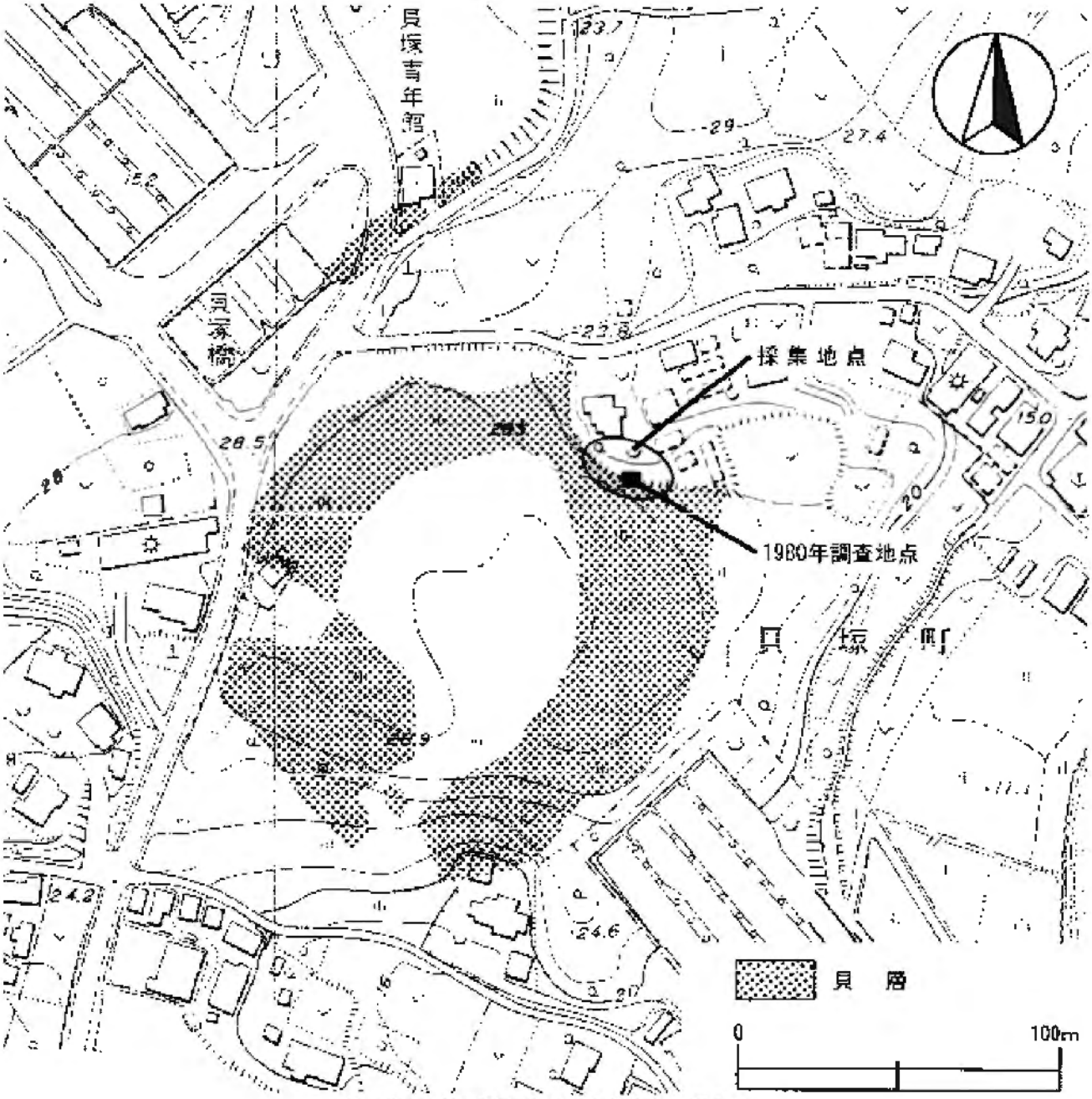
荒木氏より寄贈された際、土器資料は木製のケース12個に分けて収納されていた(第1図)。このケースはいわゆる卓上型のカードケースで、図書館で書誌情報を記した目録カードを分類・収納する際などに用いられるものである。幅19cm、高さ15cm、奥行45cmで、引出の前面にはD型の引手金具が付く。

第１図　資料が収納されていた木製ケース

荒木氏によると、このケースは資料を採集した頃、当時東京大学理学部人類学教室に身を置いていた山内清男氏から土器片の収納用に便利だとしてもらったとのことである。完形品や接合・復元した土器を収納するには不便であるが、破片資料を一定の基準に従って分類・収納し、標本として常に活用していくような利用方法に適した形状をしている。山内氏もこのようなケースを破片資料の収納に利用していたのであろうが、縄文土器編年の確立に向けて資料を手元に置いておくことを優先し、常に比較しながら観察を繰り返していた研究姿勢を伺うことができ、ケース自体にも学史的な価値があるといえよう。

3　資料の概要

寄贈資料のうち、縄文土器片は246点を数える。時期は縄文時代中期のものが大半を占め、阿玉台Ⅰb式から加曽利EⅢ式までにほぼ収まる。とくに阿玉台Ⅳ式・中峠式の資料が充実しており、この時期の貝層から集中的に採集した可能性が高い。採集時の選別もあるのだろうが、胴部片に比べて、口縁部のものが多く、とくに浅鉢の比率が高い傾向が伺える。割れ口が比較的新しいのに接合しない資料も多く、これらは土中から引き抜くように採集したと考えられ、接合する土器片が現地に残存している可能性が高い。採集地点に極めて近い場所で実施された1980年（昭和55年）の緊急調査でも阿玉台Ⅲ式や阿玉台Ⅳ式・中峠式を主体とする貝層が確認されており(2)、採集地点付近の貝層からこの時期の土器片が多く出土することは間違いない。他に後期の土器片や近世の焙烙の破片、少量の貝類、自然礫などが含まれる。



第２図　荒屋敷貝塚と採集地点の位置

当館では収納するにあたり、新たに水洗・注記を行い、プラスチック製のコンテナケースに移し換えた。その際、寄贈時の収納状態に復元できるよう当初の収納ケースに任意に1から12までの番号をつけ、荒屋敷貝塚の略号ARと合わせて「AR－'50－1」のように白色のポスターカラーでそれぞれの土器片に注記した。

今号では、縄文土器片246点のうち、時期や型式の判別が可能な170点について、写真と土器観察表を掲載した(第3図～第8図、第1表～第6表)。実測図および拓影は次号に掲載する予定である。

(千葉市立加曽利貝塚博物館)

註

(1)2体分の人骨として採集されたが、報告(久保大輔・諏訪元 2008)で、少なくとも成人5体、子供1体分の人骨であったことが確認されている。

(2)崖面に人骨が露出していたため、人骨の採集と貝層の調査をおこなった。調査は当館が担当し、出土資料・記録類も当館で保存している。未報告であるが、奈良忠寿氏による出土土器の資料紹介(奈良1999)の中で、貝層下部の堆積状況について触れられている。

引用・参考文献

久保大輔・諏訪元 2008「加曽利貝塚博物館所蔵、荒屋敷貝塚ならびに緑町小学校古人骨の保存状況」『貝塚博物館紀要』第35号 千葉市立加曽利貝塚博物館

下総考古学研究会 1976「特集 中峠式土器の研究」『下総考古学』6

下総考古学研究会 1985「特集 勝坂式土器の研究」『下総考古学』8

下総考古学研究会 1998「特集 中峠式土器の再検討」『下総考古学』15

下総考古学研究会 2004「特集 房総半島における勝坂式土器の研究」『下総考古学』18

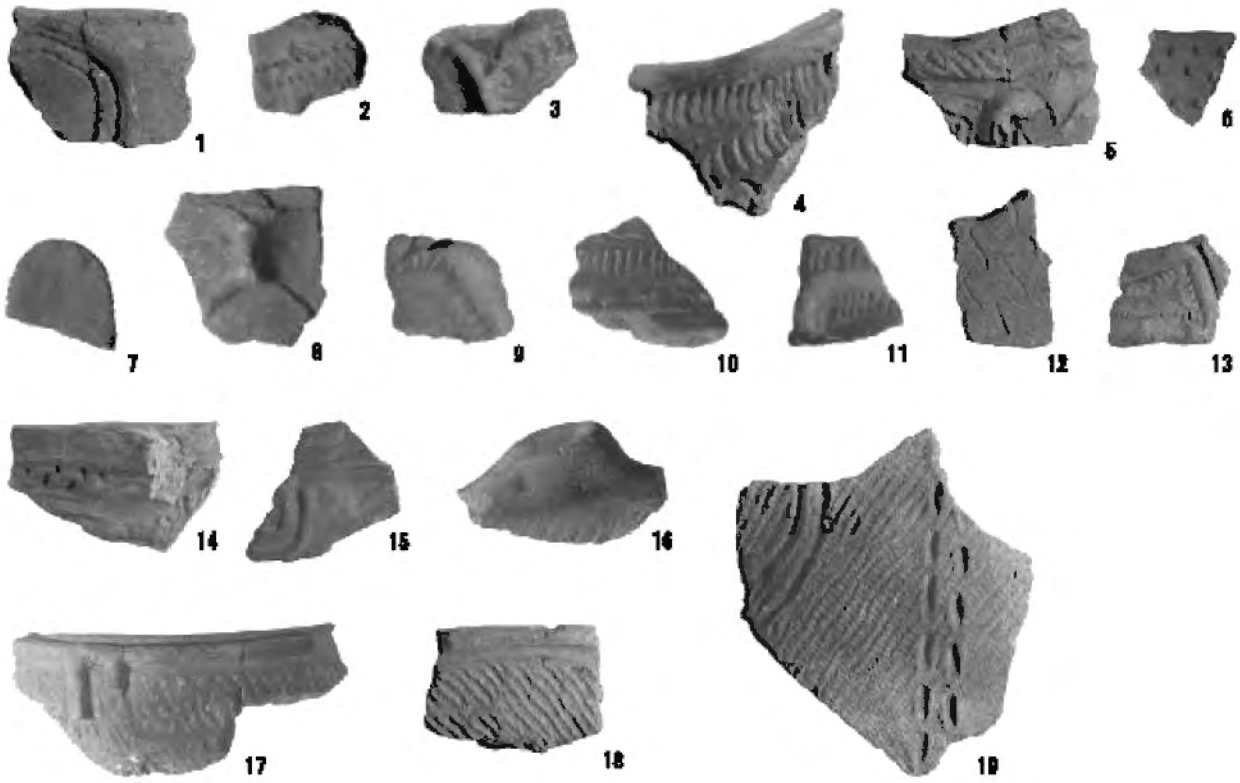
谷井彪ほか 1982「縄文中期土器群の再編」『研究紀要』1982 財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団

千葉縄文研究会編 2007『千葉における中期編年基礎資料 土器集成Ⅰ』千葉縄文研究別冊Ⅰ

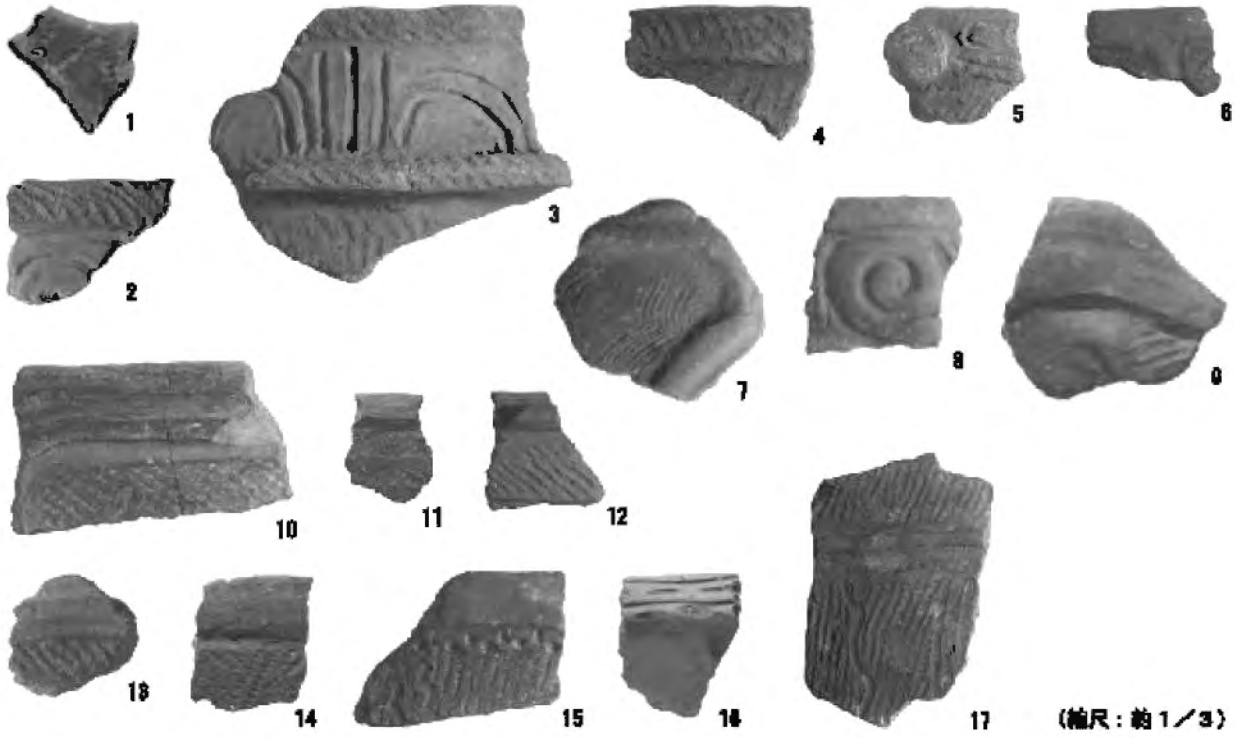
奈良 忠寿 1999「荒屋敷貝塚出土の縄文時代中期土器について」『貝塚博物館紀要』第26号 千葉市立加曽利貝塚博物館

西村 正衛 1984「阿玉台式土器の編年」『石器時代における利根川下流域の研究－貝塚を中心として－』早稲田大学出版部

AR-'50-1

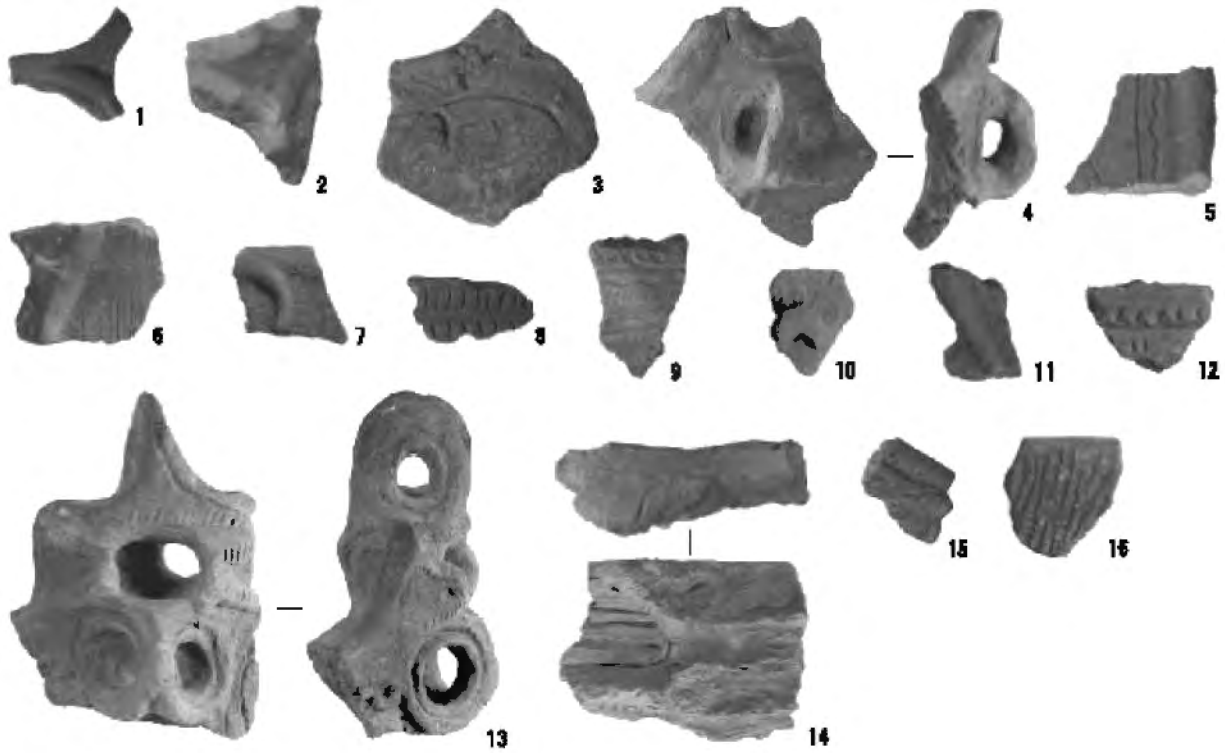


AR-'50-2

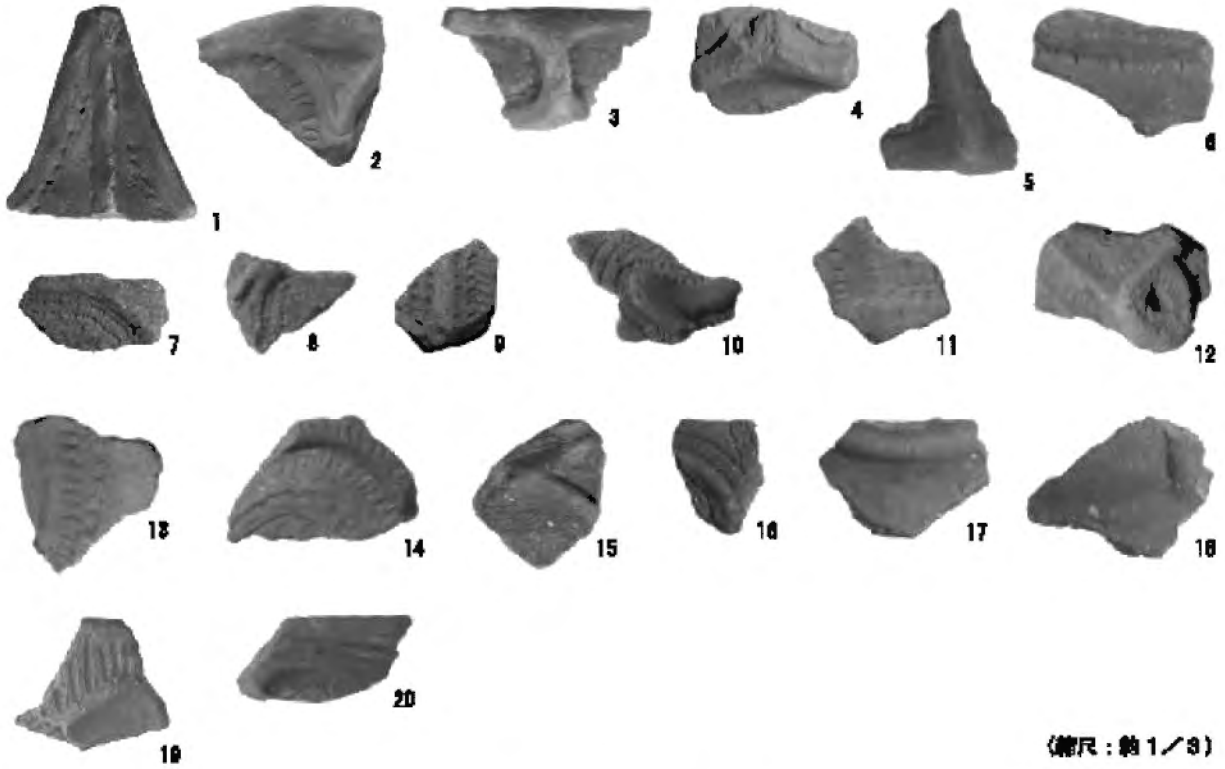


第3図　採集土器（1）

AR-'50-3



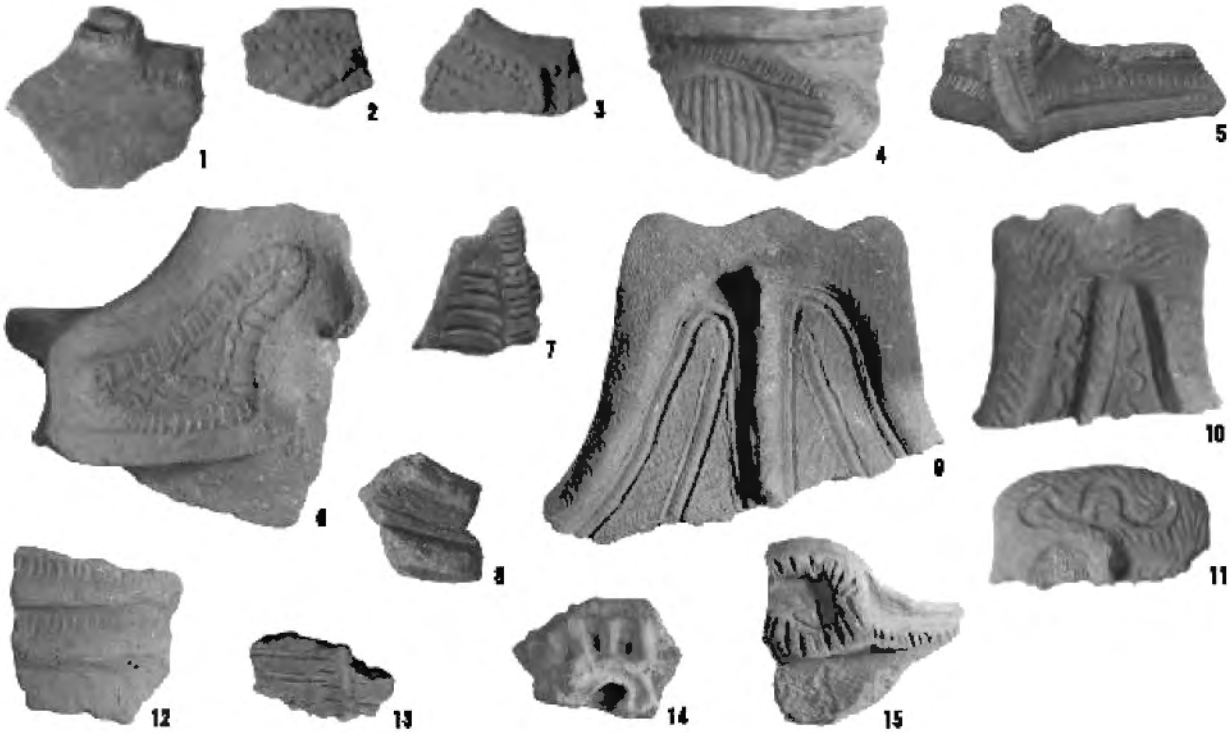
AR-'50-4



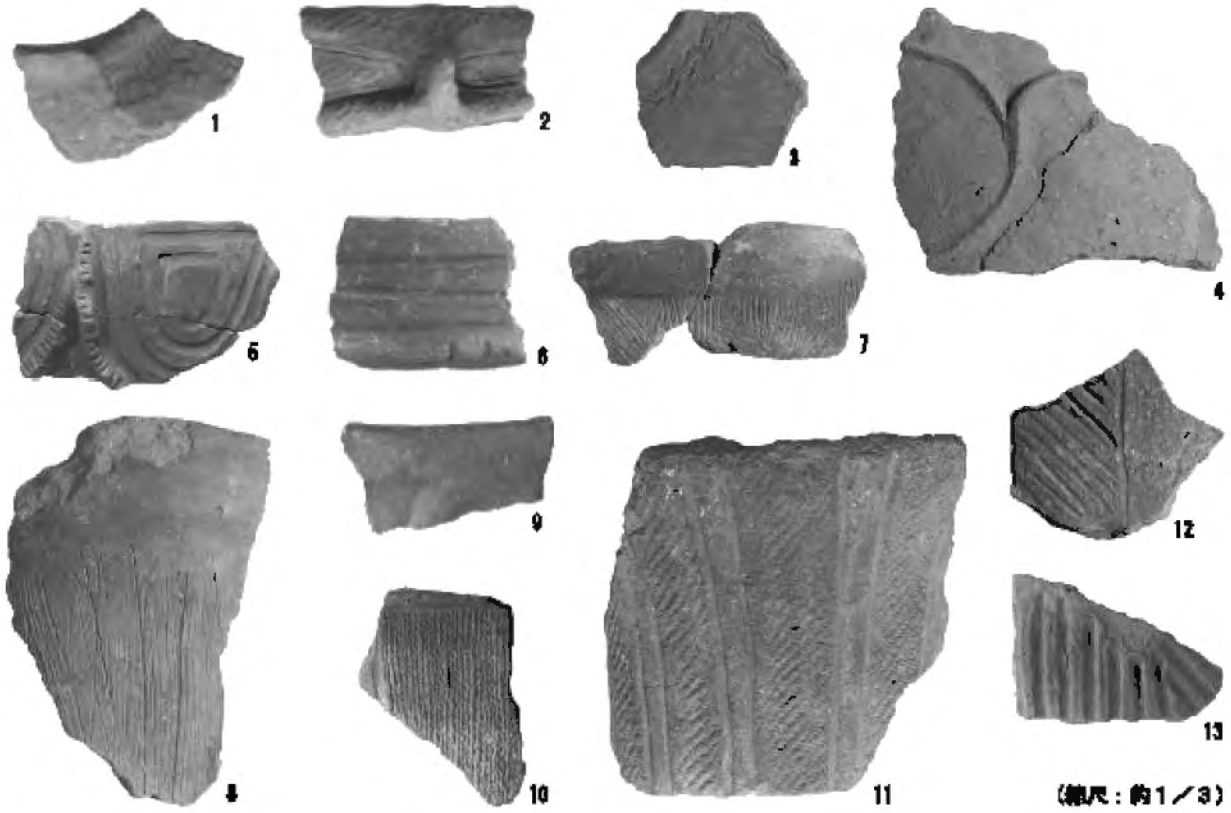
(縮尺：約1／3)

第4図　採集土器（2）

AR-'50-5



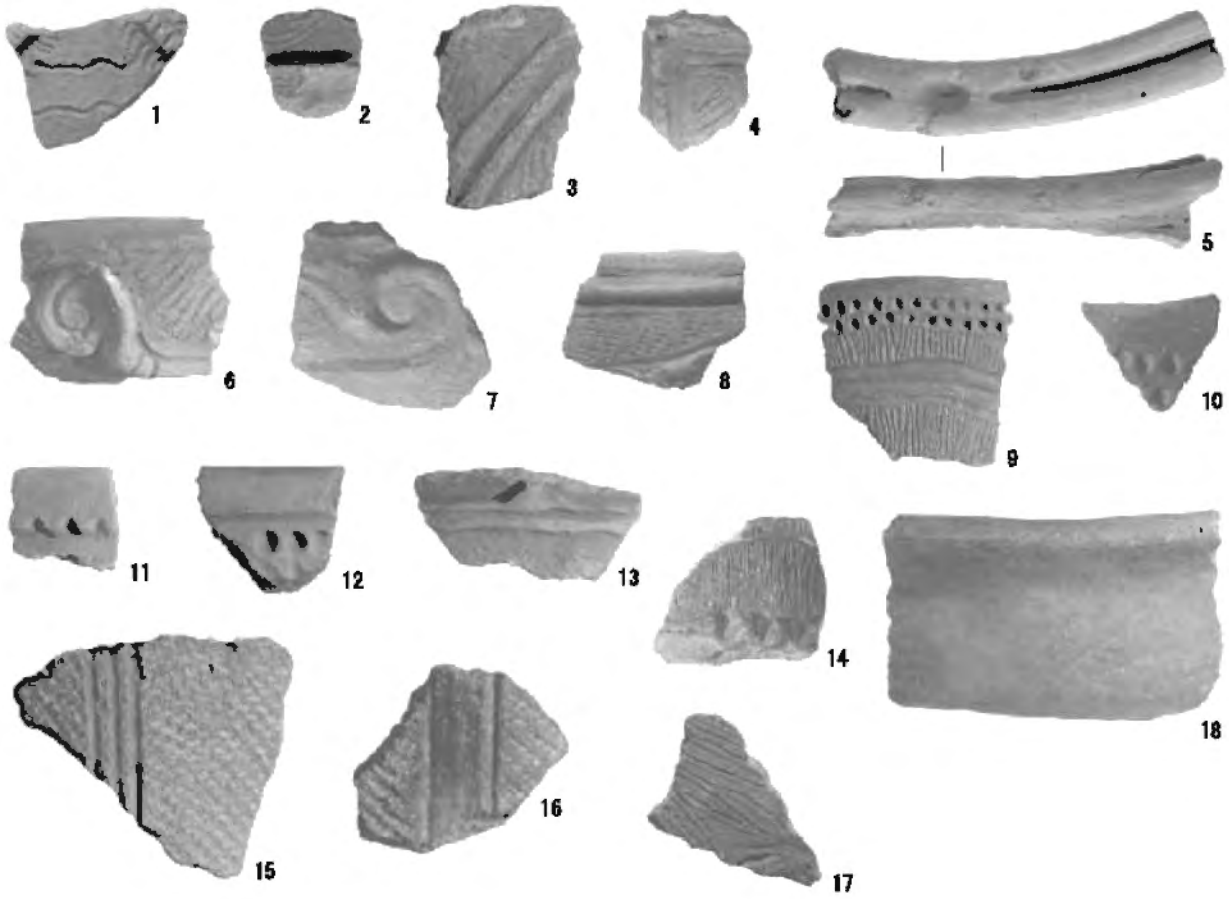
AR-'50-6



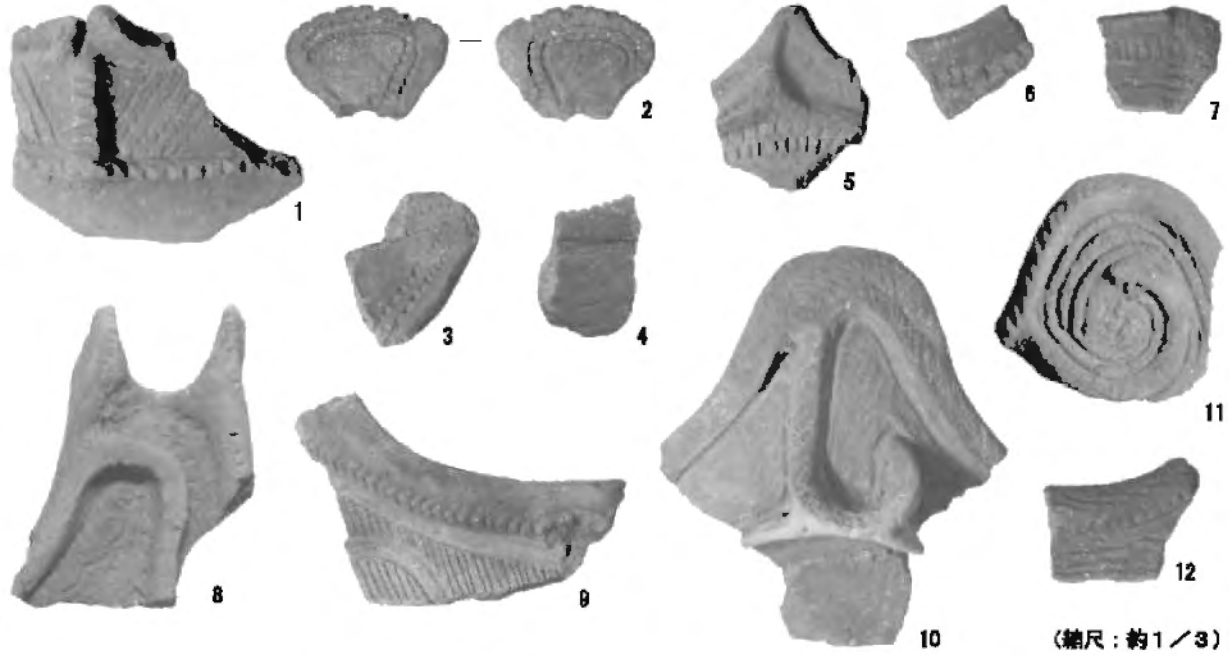
(縮尺：約1／3)

第5図　採集土器（3）

AR-'50-7

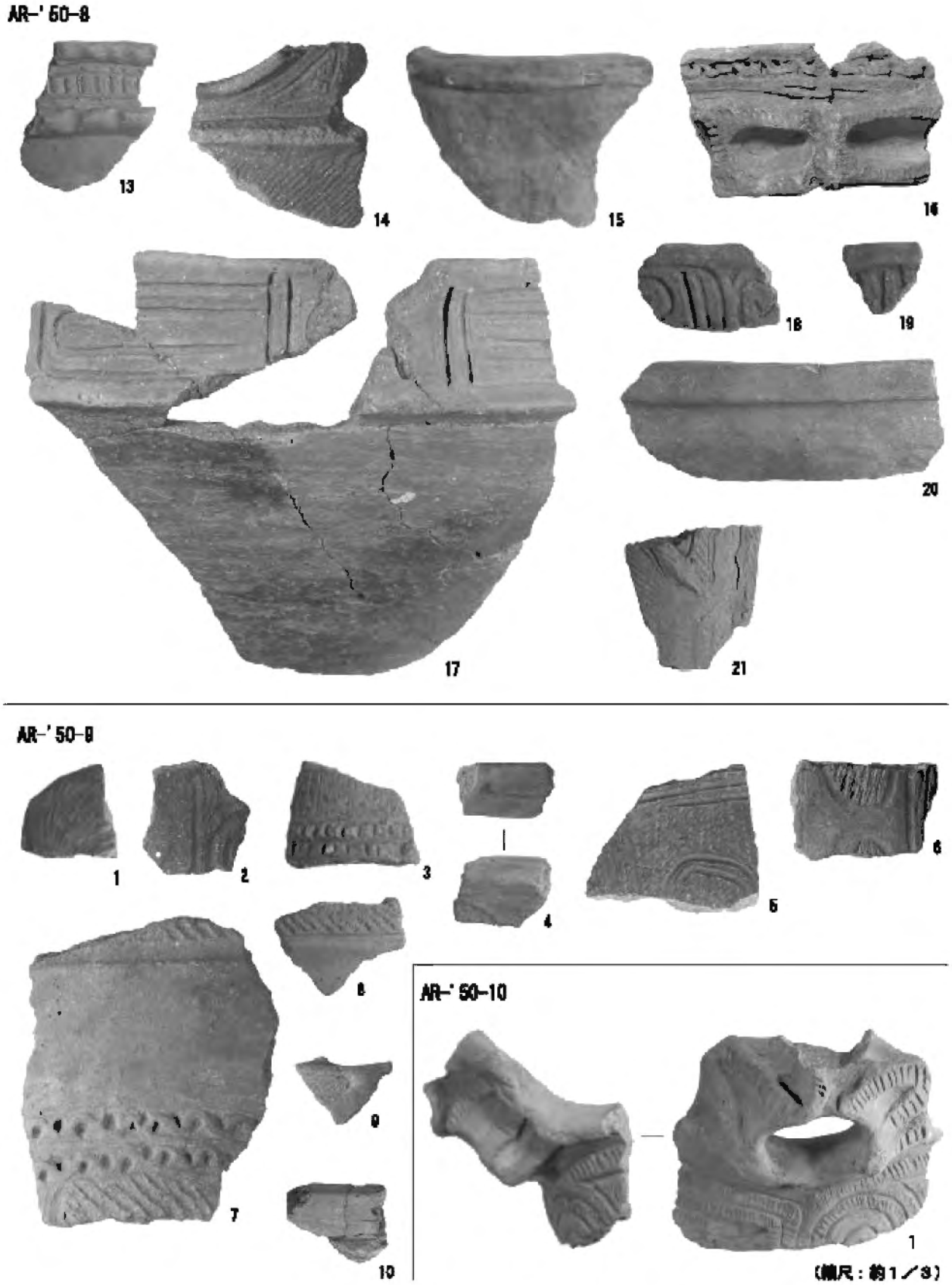


AR-'50-8

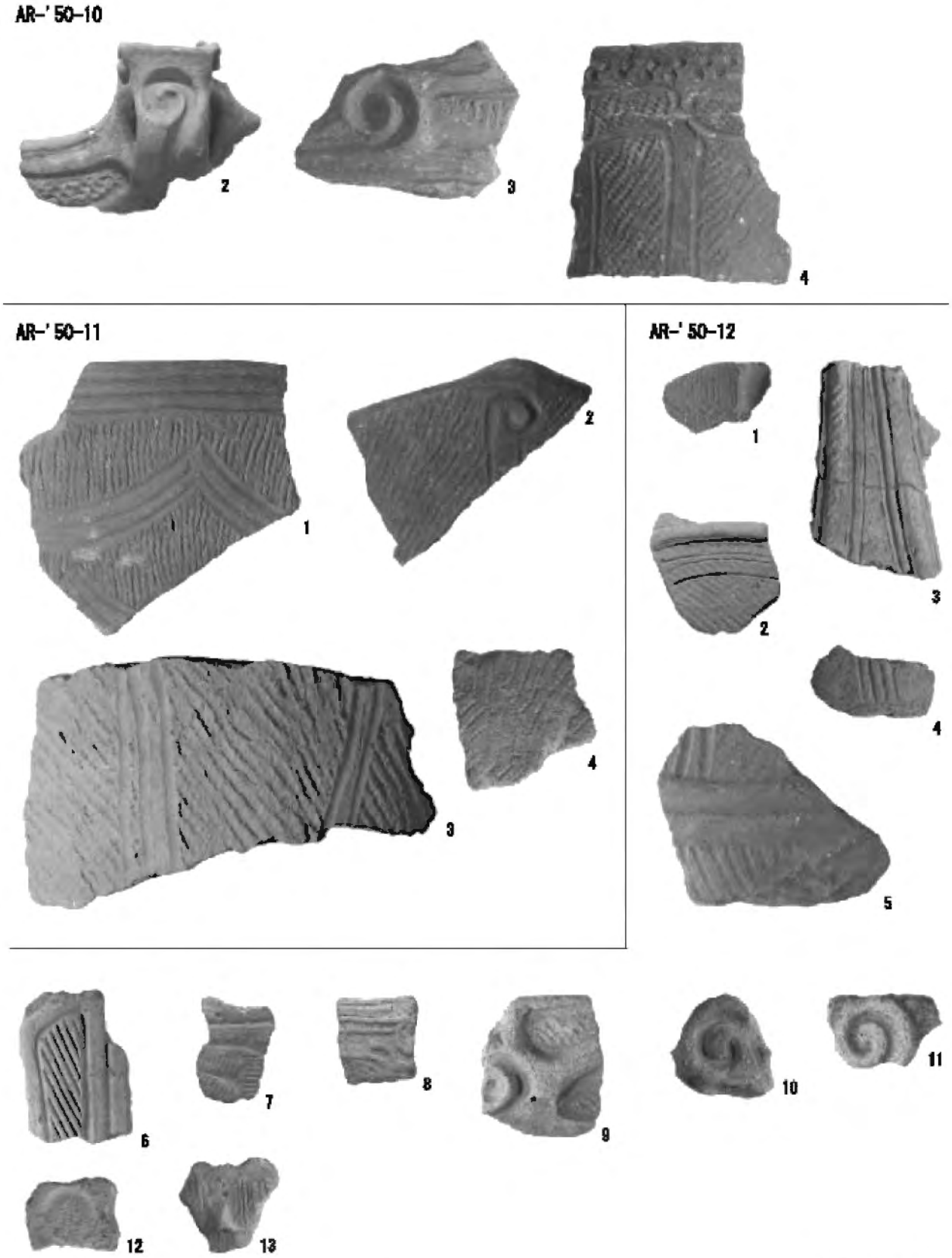


(縮尺：約1／3)

第６図　　採集土器（４）


AR-'50-8
13
14
15
16
17
18
19
20
21
AR-'50-9
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
AR-'50-10
1
(縮尺：約1／3)

第7図　採集土器（5）



(縮尺：約1／3)

第9図　採集土器（6）

第１表　土器観察表（１）

図版番号	注記番号	種別	部位	文様の施文工程の観察	胎土	型式	備考
第3図	AR-'50-1 1	深鉢	口縁部（平縁）	隆帯貼付→隆帯に沿って2列の有節沈線	雲母、砂粒を含む。	阿玉台Ⅱ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第3図	AR-'50-1 2	深鉢	口縁部（波状口縁）	口縁に沿って2列の角押文	雲母、砂粒を含む。	阿玉台Ⅱ式	注記(墨)「y」
第3図	AR-'50-1 3	深鉢	口縁部（波状口縁）	隆帯貼付→隆帯に沿って爪形文	雲母、砂粒を極めて多く含む。	阿玉台Ⅲ式	注記(墨)「A/10」
第3図	AR-'50-1 4	深鉢	口縁部（波状口縁）	隆帯貼付→隆帯脇と口縁部区画内に大形爪形文 波頂部下に円孔、横状把手	雲母、砂粒を含む。	阿玉台Ⅲ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第3図	AR-'50-1 5	深鉢	口縁部（波状口縁）	隆帯貼付→隆帯脇、隆帯上に有節沈線	雲母、砂粒を含む。	阿玉台Ⅱ～Ⅲ式	注記(墨)「東路 25.9.23 y」 注記(ゴム印)「荒屋敷」
第3図	AR-'50-1 6	深鉢	口縁部（波状口縁）	幅広の隆帯貼付→隆帯脇、隆帯上に刺突文	雲母、砂粒を含む。	阿玉台Ⅳ式	
第3図	AR-'50-1 7	深鉢	口縁部（把手）	ミミズク形の波頂部 波頂部側面に刻目	雲母、砂粒を含む。	阿玉台Ⅲ式	注記(墨)「A/16」
第3図	AR-'50-1 8	深鉢	頸部	縦位の棒状粘土貼付→横位の隆帯貼付→隆帯による懸垂文	雲母、砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅰb式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第3図	AR-'50-1 9	深鉢	胴部	隆帯貼付→隆帯に沿って爪形文、区画内に沈線	雲母、砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅲ式	
第3図	AR-'50-1 10	深鉢	胴部	隆帯貼付→隆帯に沿って爪形文、区画内に波状沈線	雲母、砂粒を少量含む。	阿玉台Ⅲ式	
第3図	AR-'50-1 11	深鉢	胴部	隆帯貼付→隆帯に沿って爪形文	雲母、砂粒を少量含む。	阿玉台Ⅲ式	
第3図	AR-'50-1 12	深鉢	胴部	縄文LR→波状沈線を垂下	雲母、砂粒を含む。	阿玉台Ⅳ式	
第3図	AR-'50-1 13	深鉢	口縁部	隆帯による三角区画→区画内に爪形文、沈線による三叉文	雲母、砂粒を多く含む。	新道式	注記(墨)「y」 注記(ゴム印)「荒屋敷」
第3図	AR-'50-1 14	深鉢	口縁部（平縁）	隆帯貼付→口縁に沿って交互刺突	雲母、砂粒を少量含む。	中峠式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第3図	AR-'50-1 16	深鉢	口縁部（平縁）	2本1組の隆帯によるクランク文、渦巻き文、口縁に小突起	雲母を含む。砂粒を多く含む。	加曽利EⅠ式	
第3図	AR-'50-1 16	深鉢	口縁部（突起）	隆帯、突起貼付→突起上に指頭状の凹み→縄文RL	雲母を少量含む。砂粒を含む。	加曽利EⅢ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第3図	AR-'50-1 17	深鉢	口縁部（平縁）	縄文LR→隆帯による矩形区画→隆帯脇に沈線→2本1組の沈線が垂下	砂粒を含む。	加曽利EⅠ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第3図	AR-'50-1 18	深鉢	口縁部（平縁）	縄文RL→口縁に沿って沈線	雲母、砂粒を少量含む。	加曽利EⅢ式	注記(墨)「y」
第3図	AR-'50-1 19	深鉢	胴部	縄文RL→2本1組の破線状の沈線、弧状の沈線	雲母を含む。砂粒を多く含む。	加曽利EⅡ式	注記(墨)「西路 25.9.23」 注記(ゴム印)「荒屋敷」
第3図	AR-'50-2 1	深鉢	口縁部（波状口縁）	口縁に沿って鄂首状に角押文を充填	雲母、砂粒を含む。	阿玉台Ⅰb式	
第3図	AR-'50-2 2	深鉢	口縁部（平縁）	隆帯貼付→隆帯上RL縄文→区画内に沈線	雲母を含む。砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅳ式	AR-'50-2-3と同一個体
第3図	AR-'50-2 3	深鉢	口縁部（平縁）	隆帯貼付→隆帯上、頸部RL縄文→区画内に沈線	雲母を含む。砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅳ式	AR-'50-2-2と同一個体
第3図	AR-'50-2 4	深鉢	口縁部（平縁）	口縁外面に幅広の隆帯貼付→縄文RL	雲母、砂粒を含む。	阿玉台Ⅳ式	
第3図	AR-'50-2 5	深鉢	口縁部（平縁）	隆帯、突起貼付→口縁部区画内、隆帯上に沈線、突起上面に沈線による渦巻文→隆帯上から胴部に縄文RL	雲母を少量含む。砂粒を多く含む。	中峠式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第3図	AR-'50-2 6	深鉢	口縁部（平縁）	縄文RL→隆帯による区画→隆脇に沿って沈線	砂粒を少量含む。	加曽利EⅢ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第3図	AR-'50-2 7	深鉢	口縁部	隆帯による区画→区画内に7条1組の波状条線	雲母を含む。砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅳ式	注記(墨)「A/19」 注記(ゴム印)「荒屋敷」
第3図	AR-'50-2 8	深鉢	口縁部（平縁）	隆帯と沈線による渦巻き文	雲母、砂粒を少量含む。	加曽利EⅡ式	注記(墨)「H.9.23」
第3図	AR-'50-2 9	深鉢	口縁部（波状口縁）	縄文LR→隆帯と沈線による渦巻き文	雲母を少量含む。砂粒を含む。	加曽利EⅢ式	
第3図	AR-'50-2 10	深鉢	口縁部（平縁）	縄文LR→隆帯による区画→隆帯に沿って幅広の沈線	砂粒を含む。	加曽利EⅡ式	
第3図	AR-'50-2 11	深鉢	口縁部（平縁）	縄文LR→隆帯による区画（剥落）	砂粒を含む。	加曽利EⅡ式	

第２表　土器観察表（２）

図版番号	注記番号	種別	部位	文様の施文工程の観察	胎土	型式	備考
第3図	AR-'50-2 12	深鉢	口縁部（平縁）	縄文LR→隆帯による区画→隆帯に沿って沈線	雲母を少量含む。砂粒を含む。	加曽利EⅡ式	
第3図	AR-'50-2 13	深鉢	口縁部（平縁）	縄文LR→隆帯による区画→隆帯に沿って沈線	雲母を少量含む。砂粒・小礫を含む。	加曽利EⅡ式	注記(墨)「H.9.23.」
第3図	AR-'50-2 14	深鉢	口縁部（平縁）	縄文RL→口縁に沿って沈線	雲母、砂粒を含む。	加曽利EⅢ式	
第3図	AR-'50-2 15	深鉢	口縁部（平縁）	口縁に沿って交互刺突→撚糸L→2本1組の波状沈線を垂下	雲母を少量含む。砂粒を含む。	加曽利EⅡ式	
第3図	AR-'50-2 16	浅鉢	口縁部（平縁）	隆帯貼付→区画内に3条の沈線、中央は破線状	雲母、砂粒を極少量含む。	中峠式～加曽利EⅠ式	
第3図	AR-'50-2 17	深鉢	胴部	縄文RL→隆帯貼付→隆帯に沿って沈線→沈線、波状沈線を垂下	雲母を少量含む。砂粒を含む。	連弧文	
第4図	AR-'50-3 1	深鉢	口縁部（波状口縁）	隆帯貼付→隆帯に沿って2列の有節沈線	雲母、砂粒を含む。	阿玉台Ⅱ式	
第4図	AR-'50-3 2	深鉢	口縁部（波状口縁）	隆帯貼付→隆帯に沿って爪形文、隆帯上の一部に刻目	雲母、砂粒を含む。	阿玉台Ⅲ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」AR-'50-4-2と同一個体
第4図	AR-'50-3 3	深鉢	口縁部（波状口縁）	隆帯貼付→隆帯上、区画内に縄文RL→隆帯に沿って沈線	雲母、砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅳ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第4図	AR-'50-3 4	深鉢	口縁部（波状口縁）	隆帯貼付→波頂部下に円孔、橋状把手	雲母を少量含む。砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅲ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第4図	AR-'50-3 5	深鉢	胴部	隆帯貼付→隆帯に沿って爪形文→区画内に沈線、波状沈線	雲母、砂粒を含む。	阿玉台Ⅲ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第4図	AR-'50-3 6	深鉢	胴部	隆帯貼付→隆帯に沿って爪形文→区画内に条線を充填	雲母、砂粒を含む。	阿玉台Ⅲ式	
第4図	AR-'50-3 7	深鉢	口縁部	隆帯貼付→隆帯に沿って爪形文→区画内に沈線	雲母、砂粒を含む。	阿玉台Ⅲ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第4図	AR-'50-3 8	深鉢	胴部	隆帯貼付→隆帯に沿って爪形文	雲母、砂粒を含む。	阿玉台Ⅲ式	
第4図	AR-'50-3 9	深鉢	頸部	隆帯貼付→隆帯に沿って爪形文、区画内に条線を充填→区画内に沈線、波状沈線	雲母、砂粒を含む。	阿玉台Ⅲ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第4図	AR-'50-3 10	浅鉢	口縁部	隆帯貼付→隆帯に沿って爪形文 内面赤彩	雲母、砂粒を含む。	阿玉台Ⅲ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第4図	AR-'50-3 11	深鉢	胴部	隆帯貼付→隆帯に沿って爪形文	雲母を少量含む。砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅲ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第4図	AR-'50-3 12	深鉢	頸部	隆帯貼付→隆帯に沿って沈線、隆帯上に刺突文	雲母、砂粒を少量含む。	阿玉台Ⅳ式	
第4図	AR-'50-3 13	深鉢	口縁部（平縁）	眼鏡状把手、橋状把手を組合わせた3段の大形把手で、沈線、刻目により装飾、平縁部は口縁に沿って交互刺突	雲母を少量含む。砂粒を含む。	藤内Ⅱ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第4図	AR-'50-3 14	深鉢	口縁部（平縁）	隆帯貼付→口縁部文様帯内に沈線、橋状把手の上面に有節沈線による渦巻き文、文様帯下端を区画する隆帯下側、隆帯上に刻目	砂粒を少量含む。	中峠式	
第4図	AR-'50-3 15	深鉢	口縁部（波状口縁）	隆帯貼付→隆帯脇、区画に三角押文、隆帯上に刻目	雲母を少量含む。砂粒を含む。	新道式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第4図	AR-'50-3 16	深鉢	口縁部	縄文RL	雲母を少量含む。砂粒を含む。	加曽利E式	
第4図	AR-'50-4 1	深鉢	口縁部（把手）	隆帯貼付→隆帯脇に角押文、波頂部から垂下する断面三角形の高い隆帯の先端を指で押さえ、波状にする	雲母を多く含む。砂粒を含む。	阿玉台Ⅱ式	
第4図	AR-'50-4 2	深鉢	口縁部（波状口縁）	隆帯貼付→隆帯に沿って爪形文	雲母、砂粒を含む。	阿玉台Ⅲ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」AR-'50-3-2と同一個体
第4図	AR-'50-4 3	深鉢	口縁部（平縁）	隆帯貼付→大きく外へ張り出している口唇部に縄文RL、口縁部文様帯内に三角押文	雲母、砂粒を含む。	阿玉台Ⅳ式	
第4図	AR-'50-4 4	深鉢	頸部	隆帯貼付→口縁部文様帯内の隆帯に沿って2列の有節沈線	雲母、砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅱ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第4図	AR-'50-4 5	深鉢	口縁部	隆帯貼付→口縁部文様帯内の隆帯に沿って爪形文	雲母を含む。砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅲ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第4図	AR-'50-4 6	深鉢	胴部	隆帯貼付→隆帯に沿って角押文	雲母を多く含む。砂粒を含む。	阿玉台Ⅱ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第4図	AR-'50-4 7	深鉢	口縁部	隆帯貼付→隆帯に沿って3列の角押文	雲母を極めて多く含む。砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅱ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」AR-'50-4-8と同一個体
第4図	AR-'50-4 8	深鉢	口縁部	隆帯貼付→隆帯に沿って3列の角押文	雲母を極めて多く含む。砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅱ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」AR-'50-4-7と同一個体

第３表　土器観察表（３）

図版番号	注記番号	種別	部位	文様の施文工程の観察	胎土	型式	備考
第4図	AR-'50-4 9	深鉢	胴部	縄文RL、隆帯貼付→隆帯に沿って2列の角押文	雲母を極めて多く含む。砂粒を多く含む。	阿玉台 Ⅲ～Ⅳ式	
第4図	AR-'50-4 10	深鉢	口縁部	隆帯貼付→隆帯に沿って2列の角押文、区画内に平行沈線、波状沈線	雲母、砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅲ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第4図	AR-'50-4 11	深鉢	胴部	爪形文	雲母、砂粒を含む。	阿玉台Ⅱ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第4図	AR-'50-4 12	深鉢	胴部	隆帯、円形文貼付→隆帯、円形文に沿って爪形文	雲母を多く含む。砂粒を含む。	阿玉台Ⅲ式	
第4図	AR-'50-4 13	深鉢	胴部	隆帯貼付→隆帯に沿って爪形文、角押文	雲母を含む。砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅲ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第4図	AR-'50-4 14	深鉢	口縁部	隆帯貼付→隆帯に沿って爪形文、隆帯上に刻目、区画内に沈線、波状沈線	雲母を多く含む。砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅲ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第4図	AR-'50-4 15	深鉢	口縁部	隆帯貼付→隆帯に沿って5条1組の条線	雲母を極めて多く含む。砂粒を多く含む。	阿玉台 Ⅲ～Ⅳ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第4図	AR-'50-4 16	深鉢	胴部	隆帯貼付→隆帯に沿って平行沈線、区画内に波状沈線	雲母を極めて多く含む。砂粒を多く含む。	阿玉台 Ⅲ～Ⅳ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第4図	AR-'50-4 17	深鉢	頸部	隆帯貼付→隆帯に沿って沈線	雲母、砂粒を多く含む。	阿玉台 Ⅲ～Ⅳ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第4図	AR-'50-4 18	深鉢	頸部	隆帯貼付→隆帯上、区画内に縄文LR→区画内隆帯に沿って沈線→区画内に波状沈線	雲母を少量含む。砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅳ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第4図	AR-'50-4 19	深鉢	口縁部 (平縁)	縄文RL→隆帯貼付→区画内に沈線充填	雲母を含む。砂粒を多く含む。	中峠式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第4図	AR-'50-4 20	深鉢	口縁部 (平縁)	隆帯貼付→隆帯に沿って沈線	砂粒を含む。	加曽利EⅡ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第5図	AR-'50-5 1	深鉢	口縁部 (平縁)	隆帯、円形突起貼付→隆帯脇、円形突起上に角押文 胴部に条線	雲母を少量含む。砂粒を含む。	阿玉台 Ⅰa～Ⅰb式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第5図	AR-'50-5 2	深鉢	口縁部 (平縁)	隆帯貼付→隆帯に沿って2列の角押文	雲母、砂粒を含む。	阿玉台Ⅱ式	注記(墨)「H.9.23.」
第5図	AR-'50-5 3	深鉢	口縁部 (波状口縁)	隆帯貼付→隆帯脇、隆帯上、区画内に爪形文	雲母、砂粒を含む。	阿玉台Ⅱ式	
第5図	AR-'50-5 4	深鉢	口縁部 (平縁)	隆帯貼付→隆帯上に爪形文→隆帯に沿って沈線、区画内に沈線を充填→口縁下に交互刺突	雲母、砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅳ式	
第5図	AR-'50-5 5	深鉢	口縁部	隆帯貼付→隆帯に沿って爪形文、沈線→区画内に沈線	雲母を含む。砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅲ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第5図	AR-'50-5 6	深鉢	口縁部 (波状口縁)	隆帯貼付、波頂部下に橋状把手→区画内隆帯に沿って幅広の爪形文→区画内に波状沈線	雲母、砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅲ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第5図	AR-'50-5 7	深鉢	口縁部 (波状口縁)	波頂部から垂下する隆帯貼付→隆帯上に刻目、区画内に弧状の沈線を充填	砂粒を含む。	阿玉台Ⅲ式	
第5図	AR-'50-5 8	深鉢	口縁部 (波状口縁)	隆帯貼付→隆帯上も含め、全面RL縄文→区画内隆帯に沿って2列の沈線	雲母を極めて多く含む。砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅳ式	AR-'50-8-14と同一個体
第5図	AR-'50-5 9	深鉢	口縁部 (波状口縁)	口縁外面に沿う幅広の隆帯、波頂部から垂下する隆帯貼付→隆帯上、区画内に縄文LR→隆帯脇、区画内に平行沈線	雲母を含む。砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅳ式	注記(マジック)「荒屋敷貝塚、」 注記(ゴム印)「荒屋敷」
第5図	AR-'50-5 10	深鉢	口縁部 (波状口縁)	口縁外面に沿う幅広の隆帯、波頂部から垂下する隆帯貼付→隆帯上に縄文LR→隆帯に沿う沈線、区画内に波状沈線	雲母を含む。砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅳ式	注記(墨)「25.4.16. C/15」
第5図	AR-'50-5 11	深鉢	口縁部 (波状口縁)	口縁外面に沿う幅広の隆帯、波頂部から垂下する隆帯貼付→隆帯上に縄文RL→区画内に平行沈線、条線、波頂部隆帯上に波状沈線	砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅳ式	注記(墨)「D/下層」
第5図	AR-'50-5 12	深鉢	胴部	隆帯貼付→隆帯に沿って爪形文	雲母を多く含む。砂粒を含む。	阿玉台Ⅱ式	
第5図	AR-'50-5 13	深鉢	胴部	隆帯貼付→隆帯に沿って爪形文→沈線、波状沈線	雲母を含む。砂粒を少量含む。	阿玉台Ⅲ式	
第5図	AR-'50-5 14	深鉢	口縁部	S字状の隆帯貼付→隆帯上に沈線、区画内に深くえぐるような沈線を充填	砂粒を含む。	大木8a式	
第5図	AR-'50-5 16	深鉢	口縁部 (平縁)	隆帯、突起貼付→隆帯上に刻目 体部に縄文RL→突起下から2本1組の波状沈線を垂下	雲母、砂粒を少量含む。	加曽利E１式	
第5図	AR-'50-6 1	深鉢	口縁部 (波状口縁)	隆帯貼付→隆帯に沿って爪形文、口縁部区画内に波状沈線	雲母、砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅲ式	
第5図	AR-'50-6 2	深鉢	口縁部	隆帯貼付→隆帯上、区画内に縄文LR→区画内隆帯に沿って沈線	雲母、砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅳ式	
第5図	AR-'50-6 3	深鉢	胴部	隆帯貼付→隆帯に沿って波状の平行沈線	雲母、砂粒を多く含む。	阿玉台 Ⅲ～Ⅳ式	

第４表　土器観察表（４）

図版番号	注記番号	種別	部位	文様の施文工程の観察	胎土	型式	備考
第5図	AR-'50-6 4	深鉢	胴部	隆帯による懸垂文	雲母、砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅱ式	
第5図	AR-'50-6 5	浅鉢	口縁部	隆帯貼付→隆帯上に刻目、区画内に沈線を充填	雲母、砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅳ式～中峠式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第5図	AR-'50-6 6	浅鉢	口縁部(平縁)	口縁部文様帯下端を区画する隆帯貼付→区画内に3条の沈線、隆帯上の一部に刻目	砂粒を多く含む。	中峠式	注記(墨)「A/16」
第5図	AR-'50-6 7	深鉢	口縁部(波状口縁)	隆帯貼付→隆帯下に6条1組の条線、波頂部下に沈線	砂粒を多く含む。	加曽利E式	
第5図	AR-'50-6 8	深鉢	口縁～胴部(平縁)	口縁部無文、条線	雲母を少量含む。砂粒を含む。	加曽利E式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第5図	AR-'50-6 9	浅鉢	口縁部(平縁)	隆帯貼付、内面赤彩	砂粒を多く含む。	加曽利EⅠ式	
第5図	AR-'50-6 10	深鉢	胴部	撚糸R→沈線による区画	雲母を少量含む。砂粒を多く含む。	加曽利EⅠ式	
第5図	AR-'50-6 11	深鉢	胴部	縄文RL→2本1組の沈線を垂下→垂下した沈線間の縄文を磨り消す	雲母を含む。砂粒を多く含む。	加曽利EⅡ式	
第5図	AR-'50-6 12	深鉢	胴部	縄文LR→沈線	雲母を少量含む。砂粒を含む。	加曽利EⅡ式	注記(墨)「西路 25.9.23」
第5図	AR-'50-6 13	深鉢	胴部	隆帯貼付(剥離)→区画内に沈線を充填	雲母を含む。砂粒を多く含む。	加曽利EⅠ～Ⅱ式	注記(墨)「B/8」
第6図	AR-'50-7 1	深鉢	胴部	隆帯貼付→隆帯に沿って爪形文、隆帯上に刻目→区画に波状沈線	雲母を多く含む。砂粒を含む。	阿玉台Ⅲ式	
第6図	AR-'50-7 2	深鉢	胴部	隆帯貼付→隆帯に沿って平行沈線、区画内に平行沈線	雲母、砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅳ式	
第6図	AR-'50-7 3	深鉢	頸部	隆帯貼付→隆帯上も含め、縄文RL→隆帯脇、区画内に沈線	雲母、砂粒を少量含む。	阿玉台Ⅳ式	注記(墨)「H.9.23」
第6図	AR-'50-7 4	深鉢	頸部	隆帯貼付→隆帯に沿って平行沈線 平行沈線による縦割区画→区画内に沈線充填	雲母を少量含む。砂粒を含む。	藤内Ⅱ式	
第6図	AR-'50-7 5	浅鉢	口縁部(波状口縁)	口縁外面に沿う隆帯貼付→隆帯側面(上側)の波底部に円形の凹み、波頂部との間を沈線で結ぶ	雲母を含む。砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅳ～中峠式	AR-'50-9-4と同一個体
第6図	AR-'50-7 6	深鉢	口縁部(平縁)	縄文RL→隆帯による区画、渦巻き文→隆帯に沿って沈線	砂粒を多く含む。	加曽利EⅡ式	
第6図	AR-'50-7 7	深鉢	口縁部	隆帯による区画、渦巻き文→隆帯に沿って沈線→区画内に条線充填、胴部に条線	雲母を少量含む。砂粒を含む。	加曽利EⅡ式	
第6図	AR-'50-7 8	深鉢	口縁部(平縁)	縄文RL→隆帯による区画→隆帯に沿って沈線	雲母を少量含む。砂粒を多く含む。	加曽利EⅡ式	
第6図	AR-'50-7 9	深鉢	口縁部(平縁)	撚糸R→円形の交互刺突、ほぼ直線化した3本1列の波状沈線	雲母を少量含む。砂粒を含む。	連弧文	
第6図	AR-'50-7 10	深鉢	口縁部(波状口縁)	円形の交互刺突	雲母を少量含む。砂粒を含む。	連弧文	注記(墨)「H.9.23」
第6図	AR-'50-7 11	深鉢	口縁部(平縁)	隆帯貼付→隆帯下端に指頭による刻目	雲母、砂粒を少量含む。	中峠式～加曽利EⅠ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第6図	AR-'50-7 12	深鉢	口縁部(平縁)	隆帯貼付→隆帯に沿って円形の交互刺突	雲母を少量含む。砂粒を含む。	加曽利EⅡ式	
第6図	AR-'50-7 13	深鉢	頸部	縄文LR→隆帯による区画→隆帯に沿って沈線、隆帯を沈線により二分	雲母を少量含む。砂粒を含む。	加曽利EⅠ式	
第6図	AR-'50-7 14	深鉢	頸部	頸部に隆帯貼付→隆帯上に指頭による刻目→区画内に条線を充填→区画内に沈線	雲母を少量含む。砂粒を含む。	加曽利EⅠ式	
第6図	AR-'50-7 15	深鉢	胴部	縄文LRL→3本1列の沈線を垂下	雲母を含む。砂粒を多く含む。	加曽利EⅡ式	
第6図	AR-'50-7 16	深鉢	胴部	縄文LR→2本1列の沈線を垂下→垂下した沈線間の縄文を磨り消す	雲母を少量含む。砂粒を含む。	加曽利EⅡ式	
第6図	AR-'50-7 17	深鉢	口縁部	区画内に条線を充填 口縁内面に沈線	雲母を少量含む。砂粒を多く含む。	加曽利E式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第6図	AR-'50-7 18	浅鉢	口縁部(平縁)	無文、外面の一部に赤彩痕が残る	雲母を少量含む。砂粒を含む。	加曽利EⅠ式	
第6図	AR-'50-8 1	深鉢	口縁部(平縁)	隆帯、渦巻き状の突起貼付→隆帯に沿って有節沈線→区画内に有節沈線を充填、突起に有節沈線による渦巻き文、隆帯上に刻目	雲母、砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅰb式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第6図	AR-'50-8 2	深鉢	口縁部(把手)	鼎状把手 上面に2列の有節沈線がめぐる	雲母を極めて多く含む。砂粒、小礫を多く含む。	阿玉台Ⅰb式	

第５表　土器観察表（５）

図版番号	注記番号	種別	部位	文様の施文工程の観察	胎土	型式	備考
第6図	AR-'50-8 3	深鉢	口縁部（把手）	扇状把手 上面に2列の有節沈線、側面に刻目	雲母を極めて多く含む。砂粒、小礫を多く含む。	阿玉台Ｉb式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第6図	AR-'50-8 4	深鉢	口縁部（波状口縁）	口縁に沿って隆帯貼付→口唇部に刻目	雲母を極めて多く含む。砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅲ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第6図	AR-'50-8 5	深鉢	口縁部（波状口縁）	隆帯貼付→隆帯に沿って2列の爪形文	雲母、砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅲ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第6図	AR-'50-8 6	深鉢	口縁部（波状口縁）	隆帯貼付→隆帯に沿って爪形文	雲母、砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅲ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第6図	AR-'50-8 7	深鉢	口縁部（波状口縁）	隆帯貼付→隆帯に沿って爪形文→区画内に沈線、波状沈線	雲母を少量含む。砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅲ式	
第6図	AR-'50-8 8	深鉢	口縁部（波状口縁）	隆帯貼付→隆帯に沿って爪形文→区画内に波状沈線、ミミズク形の波頂部の側面に刻目	雲母、砂粒を含む。	阿玉台Ⅲ式	
第6図	AR-'50-8 9	深鉢	口縁部（波状口縁）	口縁に沿う幅広の隆帯貼付→区画内に沈線を充填→隆帯肩部に爪形文、隆帯脇と区画内に平行沈線	雲母、砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅳ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第6図	AR-'50-8 10	深鉢	口縁部（波状口縁）	隆帯貼付→隆帯上、区画内に縄文RL→隆帯に沿って区画内に沈線	雲母、砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅳ式	注記(墨)「25.4.16. A/22.」 注記(ゴム印)「荒屋敷」
第6図	AR-'50-8 11	深鉢	口縁部（波状口縁）	隆帯貼付→隆帯上、区画内に縄文LR→隆帯に沿って平行沈線	雲母、砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅳ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第6図	AR-'50-8 12	深鉢	口縁部（波状口縁）	隆帯貼付→隆帯上に縄文RL→隆帯に沿って沈線→隆帯に沿って刻目、区画内に波状沈線	雲母を多く含む。砂粒を含む。	阿玉台Ⅳ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第7図	AR-'50-8 13	浅鉢	口縁～体部（平縁）	隆帯貼付→区画内に刺突→区画内隆帯に沿って平行沈線→隆帯上に指頭による刻目、口縁部に爪形文、内外面に赤彩痕が一部残る	雲母、砂粒を含む。	阿玉台Ⅳ式	注記(墨)「A/19」 注記(ゴム印)「荒屋敷」
第7図	AR-'50-8 14	深鉢	口縁部（波状口縁）	隆帯貼付→隆帯上も含め、全面RL縄文→区画内隆帯に沿って2列の沈線→区画内に波状沈線	雲母を極めて多く含む。砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅳ式	AR-'50-5-8と同一個体
第7図	AR-'50-8 15	深鉢	口縁部（平縁）	隆帯、突起貼付	雲母を含む。砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅲ～Ⅳ式	
第7図	AR-'50-8 16	浅鉢	口縁部（平縁）	隆帯貼付→口縁に沿って交互刺突、隆帯上に刻目	雲母、砂粒を多く含む。	中峠式	注記(墨)「25.4.16. A/6 灰」 注記(ゴム印)「荒屋敷」
第7図	AR-'50-8 17	浅鉢	口縁～体部（平縁）	口縁部文様帯下端を区画する隆帯貼付→区画内に沈線	雲母、砂粒を含む。	阿玉台Ⅳ～中峠式	体部片はAR-'50-6に収納されていた。
第7図	AR-'50-8 18	浅鉢	口縁部（平縁）	口縁内面に沿って幅広の隆帯貼付→区画内に沈線	雲母を含む。砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅳ～中峠式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第7図	AR-'50-8 19	浅鉢	口縁部（平縁）	口縁外面に沿って隆帯貼付→区画内に沈線	雲母を含む。砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅳ～中峠式	
第7図	AR-'50-8 20	浅鉢	口縁部（平縁）	口縁外面に沿って幅広の隆帯貼付	雲母、砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅳ～中峠式	
第7図	AR-'50-8 21	深鉢	胴部	隆帯貼付→隆帯上も含め、縄文RL→隆帯に沿って沈線、波状沈線	雲母、砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅳ式	
第7図	AR-'50-9 1	深鉢	口縁部（波状口縁）	口縁外面に沿って幅広の隆帯貼付→隆帯上に縄文LR→隆帯に沿って平行沈線	雲母を含む。砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅳ式	
第7図	AR-'50-9 2	深鉢	胴部	縄文RL→沈線	雲母、砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅳ式	
第7図	AR-'50-9 3	深鉢	頸部	頸部に2列の隆帯貼付→隆帯に沿って沈線→区画内に条線、隆帯上に刻目	雲母を含む。砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅳ式	
第7図	AR-'50-9 4	浅鉢	口縁部（波状口縁）	口縁外面に沿う隆帯貼付→隆帯側面（上側）の波頂部に沈線による渦巻き文、派底部との間を沈線で結ぶ	雲母を含む。砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅳ～中峠式	AR-'50-7-5と同一個体 注記(ゴム印)「荒屋敷」
第7図	AR-'50-9 5	深鉢	胴部	撚糸L→3本1列の沈線により胴部を上下に分割→胴部下段に3本1列の沈線を垂下、2本1列の沈線による逆U字状の区画	砂粒、小礫を含む。	連弧文	
第7図	AR-'50-9 6	深鉢	胴部	撚糸L→垂下する沈線、U字状、逆U字状の沈線→沈線の間の縄文を磨り消す	砂粒を少量含む。	加曽利EⅢ式	
第7図	AR-'50-9 7	深鉢	頸～胴部	縄文LR→口縁部文様帯下端を隆帯で区画（隆帯斜弊）→幅広の沈線、頸部無文帯と胴部文様帯の境に二列の交互刺突	雲母を少量含む。砂粒を含む。	加曽利EⅠ式	注記(マジック)「荒屋敷近く」 「(個人名)採集 8.31」
第7図	AR-'50-9 8	深鉢	口縁～頸部	縄文RL→隆帯による区画→区画内隆帯に沿って沈線	砂粒を含む。	加曽利EⅡ式	
第7図	AR-'50-9 9	有孔鍔付土器	肩部	鍔下の狭い文様帯に縄文RL 内面に赤彩痕が一部残る	砂粒を少量含む。	加曽利EⅢ～Ⅳ式	
第7図	AR-'50-9 10	浅鉢	口縁部（平縁）	口縁部がくの字に外反する 内面の屈曲部より上から外面にかけて赤彩	雲母を少量含む。砂粒を多く含む。	加曽利EⅠ式	
第7図	AR-'50-10 1	深鉢	口縁部（平縁）	大形把手中央に円孔→蛇行する隆帯貼付→隆帯上に爪形文沈線による渦巻き文、三叉文、横割区画→沈線間に爪形文	雲母を少量含む。砂粒を多く含む。	藤内Ⅱ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」

第６表　土器観察表（６）

図版番号	注記番号	種別	部位	文様の施文工程の観察	胎土	型式	備考
第8図	AR-'50-10 2	深鉢	口縁部（平縁）	縄文LRL→隆帯による区画、三方に貫孔する橋状把手の貼付→隆帯に沿って沈線、把手の側面三方に沈線による渦巻き文	砂粒を含む。	加曽利EⅠ式	
第8図	AR-'50-10 3	深鉢	口縁部	撚糸L→隆帯による区画、渦巻き文→隆帯に沿って幅広の沈線	砂粒を少量含む。	加曽利EⅡ式	
第8図	AR-'50-10 4	深鉢	口縁～胴部（平縁）	縄文RL→口縁部に円形の交互刺突、胴部に2本1列の沈線を垂下→口縁部に沈線による区画、垂下した沈線間の縄文を磨り消す	砂粒を含む。	加曽利EⅡ式	
第8図	AR-'50-11 1	深鉢	口縁～胴部（平縁）	撚糸R→3本1列の沈線、3本1列×2段の沈線による連弧文	砂粒を含む。	連弧文	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第8図	AR-'50-11 2	深鉢	口縁部（波状口縁）	縄文RL→波頂部に沈線による渦巻き→2本1列の沈線を垂下→垂下した沈線間の縄文を磨り消す	砂粒を含む。	加曽利EⅢ式	
第8図	AR-'50-11 3	深鉢	胴部	縄文RLR→3本1列、2本1列の沈線を垂下	砂粒を少量含む。	加曽利EⅡ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第8図	AR-'50-11 4	深鉢	胴部	撚糸L	砂粒を含む。	加曽利E式	
第8図	AR-'50-12 1	深鉢	胴部	隆帯貼付→区画内に条線充填→隆帯に沿って沈線→区画内に波状沈線	雲母を含む。砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅳ式	
第8図	AR-'50-12 2	深鉢	頸部	隆帯貼付→隆帯上も含め、縄文RL→隆帯に沿って2列の平行沈線	雲母を含む。砂粒を含む。	阿玉台Ⅳ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第8図	AR-'50-12 3	深鉢	胴部	隆帯貼付→隆帯上も含め、縄文LR→隆帯に沿って平行沈線	雲母、砂粒を含む。	阿玉台Ⅳ式	注記(墨)「D/13」、注記(シール)「25.4.16 D/13」
第8図	AR-'50-12 4	深鉢	頸部	LR縄文→沈線	雲母、砂粒を多く含む。	阿玉台Ⅳ式	
第8図	AR-'50-12 5	深鉢	頸部	縄文RLR→2本1組の隆帯貼付→隆帯に沿って沈線→区画内に沈線充填、胴部に2本1組の沈線を垂下	雲母を含む。砂粒を多く含む。	加曽利EⅠ式	
第8図	AR-'50-12 6	深鉢	胴部	沈線による縦割区画→区画内に沈線充填	雲母を少量含む。砂粒を多く含む。	藤内Ⅱ式	注記(墨)「25.4.16. A/22」
第8図	AR-'50-12 7	深鉢	胴部	沈線による横割り区画→区画内に連続刺突、沈線による三叉文	砂粒を多く含む。	藤内Ⅰ式	注記(ゴム印)「荒屋敷」
第8図	AR-'50-12 8	深鉢	口縁部（平縁）	縄文LRか？(摩滅顕著)→細い粘土紐を貼付	雲母を少量含む。砂粒を多く含む。	大木8a式	
第8図	AR-'50-12 9	浅鉢	口縁部（平縁）	縄文LR→隆帯による区画、渦巻き文→隆帯に沿って沈線	雲母を少量含む。砂粒を多く含む。	大木8b～9式	
第8図	AR-'50-12 10	深鉢	口縁部	隆帯による渦巻き文→隆帯に沿って沈線	雲母を少量含む。砂粒を多く含む。	大木8b～9式	
第8図	AR-'50-12 11	深鉢	口縁部	隆帯による渦巻き文→隆帯に沿って沈線	雲母を少量含む。砂粒を多く含む。	大木8b～9式	
第8図	AR-'50-12 12	深鉢	口縁部	沈線による渦巻き文→縄文RL充填	砂粒を多く含む。	大木9式	
第8図	AR-'50-12 13	深鉢	口縁部	隆帯による区画(剥落)→区画内隆帯に沿って沈線、条線充填	砂粒を多く含む。	大木8b式	